

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		福祉政策事務			担当課	福祉政策課	担当係	福祉政策係	管理番号	3303	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			根拠法令 個別計画等	市町村計画献血者確保促進事業費補助金交付要綱、社会福祉法、深谷市福祉基金条例、深谷市地域福祉計画				
	小項目	1	地域福祉の推進								
	主要プロジェクト	0	(未使用)								
事業概要		献血事業の啓発や支援、福祉基金の管理など、福祉政策全般にかかる多様な事務を行う。									
目的 ※何のために		住民が互いに支え合う地域共生社会の実現のため等。									
対象 ※誰・何を対象に		市民や献血協力団体、福祉基金等。									
手段 ※どのように		地域福祉計画策定及び計画進行管理、献血事業の啓発、基金の管理等を行う。									
成果 ※何を求めるか		地域福祉の推進が図られるとともに、多様化する福祉サービスに適切に対応できる。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	献血促進事業		67,309
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	福祉基金積立金		204,217
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業		1,019,864,845
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業		180,647
本事業の 主な業務		・ 献血事業の啓発や支援							・		
		・ 寄付金及び預金利子積立							・		
		・ 福祉施策の総合計画立案							・		
		・ 福祉施策の進行管理							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		献血の周知、啓発品の配布、預金利子を基金に積立て、第2次地域福祉計画の推進	献血の周知、啓発品の配布、預金利子を基金に積立て、第2次地域福祉計画の推進	献血の周知、啓発品の配布、預金利子を基金に積立て、第3次地域福祉計画の推進	献血の周知、啓発品の配布、預金利子を基金に積立て、第3次地域福祉計画の推進	献血の周知、啓発品の配布、預金利子を基金に積立て、第3次地域福祉計画の推進、臨時特別給付金の給付	献血の周知、啓発品の配布、預金利子を基金に積立て、第3次地域福祉計画の推進、臨時特別給付金の給付
事業費	予算(現額)	350,247,000	9,417,000	315,000	261,000	1,693,743,000	735,954,000
	決算額	314,572,403	9,415,096	312,956	252,756	1,020,317,018	0
	財源内訳	国支出金	258,404,673	0	0	1,020,045,492	672,271,000
		県支出金	64,000	64,000	64,000	64,000	64,000
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	340,585	213,581	248,331	204,217	164,000
	一般財源	55,763,145	9,137,515	625	3,925	3,309	63,455,000
人件費	従事職員数(人)	1.05	1.40	1.68	0.88	0.93	0.88
	人件費相当試算※	8,167,950	10,894,800	13,206,480	7,159,680	7,218,581	7,155,586
総事業費試算		322,740,353	20,309,896	13,519,436	7,412,436	1,027,535,599	743,109,586

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	献血協力団体確保数（延べ数）	目標値	団体	85	85	85	85	85	0	
		実績値	88	83	78	77	77	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			埼玉県献血計画に基づく/実献血協力団体数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	年間福祉基金積立金額	目標値	千円							
		実績値	341	214	248	185	204	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			前年度年度末基金残高-前年度当初基金残高 / 年度末積立金						
	実績値の算出式									
成果指標 1	市内献血者数（延べ人数）	目標値	人	3140	2730	2456	2280	3092	0	
		実績値	2600	2339	2125	1920	2187	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			埼玉県赤十字献血センターの目標値 / 実協力献血者数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	基金積立残高	目標値	百万円							
		実績値	96	96	97	97	97	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			基金状況等一覧表による / 年度末積立残高						
	実績値の算出式									
成果指標 3	地域福祉計画の中間評価	目標値	%	70	0	0	0	0	0	
		実績値	88.2	0	0	0	0	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			第2次地域福祉計画の5ヶ年計画の中間評価のため70%とする / 事業別評価達成率（4以上の事業）						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	C	献血協力団体数の実績値は、昨年度に引き続き、77団体であったが目標値は下回った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	実協力献血者数の実績値は令和2年度の1,920人から267人増加し2,187人となったものの、目標値は下回った。
			評価者 福祉政策係長 関根 秀典

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	献血については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け実施が難しい状況であったものの、埼玉県赤十字献血センター及び協力団体と連携を図りながら、市民等への啓発に努めることができた。また、福祉基金については、管理を適正に行い、多様化する福祉サービスに有効活用できるよう備えている。
			評価者 福祉政策係長 関根 秀典

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	福祉政策事務	担当課	福祉政策課	担当係	福祉政策係	管理番号	3303
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		評価の内容説明					
		献血については、少子高齢化等の影響があること、また新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け実施が難しかったことなどにより、令和3年度は前年度と比較し増加したものの、埼玉県赤十字献血センターの目標とする献血者数には至らなかった。今後も埼玉県赤十字献血センターと連携を図りながら、市民等への啓発や必要な支援を行っていく。また、福祉基金については、基金の管理を適正に行い、多様化する福祉サービスに有効活用できるようにしていく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	福祉政策課長 茂木 隆行				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

